

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北風と太陽 東郷		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所児童の満足度が高い。	通う事が楽しいと感じてくれている児童が多い。 そのための課題設定や、雰囲気作りを意識して行っている。他社と関わる時間を多めに持ち、コミュニケーションを中心とした社会性を培う支援をしている。	大きい児童たちが楽しんで参加できる活動、支援の拡充。コミュニケーションのもう一つ先にある相手を思いやる、相手の立場に立つ取り組み、支援をしていく。
2	固定化していないプログラム。	固定化しないことにより臨機応変に対応する力を養う。また、自分自身で考えて発言、行動する力を培う。	児童の興味があること、やってみたいことを大切に支援内容に取り入れていく。
3	支援員、指導員の離職率が低い。	円滑な報連相、コミュニケーションを図り、支援員の働く意欲を高めることで長く働ける環境を作る。その結果、児童たちとの関係も出来、安心して通っている。	児童との関係の出来たベテラン指導員による、さらに一歩踏み込んだ支援を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが狭い。	基準の面積はクリアしているが、定員の10名が揃うと狭いと感じる。	活動内容によってスペースを区切ったり、整理整頓などによる活動スペースの確保。
2	保護者、兄弟の交流が少ない。	共働きのご家庭が多く、外部との交流、ご家族を含めた交流の場が少ない。	
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	北風と太陽 東郷	公表日 令和8年 2月 15日				利用児童数	2名	回収数	
チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	1		1					
	2	1		1					
	3	1		1					
	4	2							
適切 な 支 援 の 提 供	5	2							
	6	2							
	7	2							
	8	2							
	10	1		1					
	11			1	1				
	11			1	1				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	2							
	13	2							
	14		1		1				
	15	2							
	16	1			1				
	17	2							
	18		1		1				
	19	1			1				
	20	1			1				
	21	2							
	22	2							
非 常 時 等 の 対 応	23	2							
	24	1			1				
	25	1			1				
	26	2							
満 足 度	27	2							
	28	2							
	29	2							

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北風と太陽 東郷		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所児童の満足度が高い。	通う事が楽しいと感じてくれている児童が多い。 そのための課題設定や、雰囲気作りを意識して行っている。他社と関わる時間を多めに持ち、コミュニケーションを中心とした社会性を培う支援をしている。	大きい児童たちが楽しんで参加できる活動、支援の拡充。コミュニケーションのもう一つ先にある相手を思いやる、相手の立場に立つ取り組み、支援をしていく。
2	固定化していないプログラム。	固定化しないことにより臨機応変に対応する力を養う。また、自分自身で考えて発言、行動する力を培う。	児童の興味があること、やってみたいことを大切に支援内容に取り入れていく。
3	支援員、指導員の離職率が低い。	円滑な報連相、コミュニケーションを図り、支援員の働く意欲を高めることで長く働ける環境を作る。その結果、児童たちとの関係も出来、安心して通っている。	児童との関係の出来たベテラン指導員による、さらに一歩踏み込んだ支援を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが狭い。	基準の面積はクリアしているが、定員の10名が揃うと狭いと感じる。	活動内容によってスペースを区切ったり、整理整頓などによる活動スペースの確保。
2	保護者、兄弟の交流が少ない。	共働きのご家庭が多く、外部との交流、ご家族を含めた交流の場が少ない。	
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	北風と太陽 東郷		公表日	令和8年2月15日		利用児童数	23名		回収数	17		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	6		1	もう少し広いといい。	限りある中で広く使えるよう検討いたします。				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	5								
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	4		1						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	4		1	視覚から物が多いと感じます。	整理整頓に心がけます。				
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2								
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	3								
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	1		1						
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1		2						
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	1		1						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	3		1						
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	5		5	交流は希望していません。					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1		2						
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	1		1						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	4	3	3	福祉関連のお便り等今後も配布をお願いします。					
	保 護 者 へ の 説 明 等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16			1					
16		定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	2	1							
17		事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1		1						
18		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	9	4	2	学校や療育機関で行っているので放デイでは求めていません。					
19		子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	3		1						
20		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15			2						
21		定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1		2						
22		個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1						
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2		3						
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15			2						
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1		1						
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		2						
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16			1						
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	1		1						
	29	事業所の支援に満足していますか。	16			1						

